

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やすらぎの家

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	スピーチロックについての認識が不十分な職員の対応が見られる。	スピーチロックについて全職員が認識でき、適切な対応ができるようになる。	1) 虐待研修のなかで言葉の虐待について焦点をあてロールプレイング研修を行う 2) 気になる声かけについても意識しヒヤリハット報告をあげケア会議の中で検討する 3) 利用者毎の不穏時の声かけ・対応マニュアルを作成し活用していく	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。